THine®

Interface to the Future
- Solution by Smart Connectivity -

ザインエレクトロニクス株式会社
2026年12月期
第3四半期決算説明資料

2026.11.05

中期経営戦略　2025-27

Innovate100



TODAY'S AGENDA

- 会社概要
- 2026年12月期3QTR業績概要
- 中期経営戦略「**Innovate100**」

Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.



TODAY'S AGENDA

- 会社概要
- 2026年12月期3QTR業績概要
- 中期経営戦略「Innovate100」

Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

会社概要

Interface to the Future
- Solution by Smart Connectivity -

“高速情報伝送の世界標準技術等、独自の価値を世界市場に提供”



- 社名　ザインエレクトロニクス株式会社
  （英名：THine Electronics, Inc.）
- 代表者　代表取締役会長　飯塚　哲哉
  代表取締役社長　南　洋一郎
- 創業理念　「人資豊燃」
- 資本金　11億7,526万円
- 創業　1991年5月（㈱ザイン・マイクロシステム研究所）
- 株式公開　2001年8月　東京証券取引所（スタンダード）
- 事業内容　ミックスドシグナルLSIの設計開発･製造･販売
  AI･IoTソリューション開発･提供、AI等データサーバー製品の
  企画･開発･製造･販売
- 従業員数　134名　（2026年9月末日現在、連結ベース）
  ※『健康経営優良法人2026』認定

JPX STANDARD TOKYO

2026 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 中小規模法人部門

Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

事業拠点



韓国 - Korea -

ザインエレクトロニクスコリア
(THine Electronics Korea, Inc.)
韓国ソウル市　2010年3月設立

米国 –United States–

THine Solutions, Inc.
アメリカ合衆国 カリフォルニア州
2018年2月設立



中国 - China -

賽恩電子香港股份有限公司
(THine Electronics Hong Kong, Co., Ltd.)
2012年11月設立
哉英科技(深圳)有限公司
(THine Technology Shenzhen, Co., Ltd.)
2013年5月設立
同社上海分公司
2013年10月設立
深圳泰晨訊科技有限公司
(Shenzhen DynaCathay Communication Technology Co.,Ltd.)
2018年12月連結子会社化

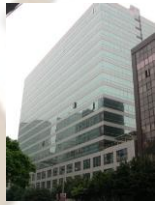


LSI 東京本社 - Tokyo -

東京都千代田区
1991年5月　創業

AIOT

ザイン・モバイルテック㈱
–Yokohama–
THine MobileTek, Inc.
神奈川県横浜市
2018年12月連結子会社化



台湾 - Taiwan -

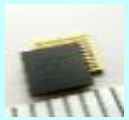
哉英電子股份有限公司
(THine Electronics Taiwan, Inc.)
台湾台北市　2000年9月設立

Server

ザイン･ハイパーデータ㈱
–Yokohama–
THine HyperData, Inc.
神奈川県横浜市
2024年6月設立

Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

事業領域

	製品・ソリューション	適用アプリケーション例
LSI 事業	**<高速インターフェースLSI>** **V-by-One® HS plus** **V-by-One® HS** **LVDS** **Serial Transceiver IOHA:B** **光半導体（VCSELドライバ、TIA等）** **<カメラソリューション>** **Image Signal Processor** **Camera Development Kit**   	・事務機器（複合機（MFP）等）、アミューズメント機器 ・カメラ（車載カメラ、セキュリティカメラ、AR/VR、認証用カメラ、手術用カメラなど高精細カメラ） ・8K / 4Kなど高解像度映像機器、ゲーミング機器 ・ドライブレコーダ、EVなどの車載表示装置 ・モバイル・PC、シングルボードコンピュータ ・半導体・液晶ディスプレイ等検査装置 ・AI光コンピューティング（データセンター内の光ネットワーク）
AIOT 事業	**<通信モジュール>** **5G/LTE/NB-IoT** **<AI・IoTソリューション>** **IoTゲートウェイ/ルータ** **AI/IoTソリューション開発** **<AIサーバー>** **NVIDIA GPU搭載AIサーバー** **<データサーバー>** **General Server** **Smart NIC/Switch**   	<AI･IoTソリューション事業> ・通信機能付きドライブレコーダー ・AED（自動体外除細動器）遠隔監視 ・IPトランシーバー ・自動販売機、エレベーター遠隔監視装置、決済端末 ・見守りGPSトラッカー、地域見守りネットワークシステム ・スマートメーター、IoTスマートモジュール ・AI顔認証型体温検知システム、IoT温度監視システム <サーバー事業> ・ODM/OEMにより日本企業･AI等研究機関にAIサーバー･データサーバーを提供

Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

事業領域



Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.



TODAY'S AGENDA

- 会社概要
- **2026年12月期3QTR業績概要**
- 中期経営戦略「Innovate100」

Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

’26年12月期3QTR業績のポイント①

▶ 連結業績概要（2026年3QTR）

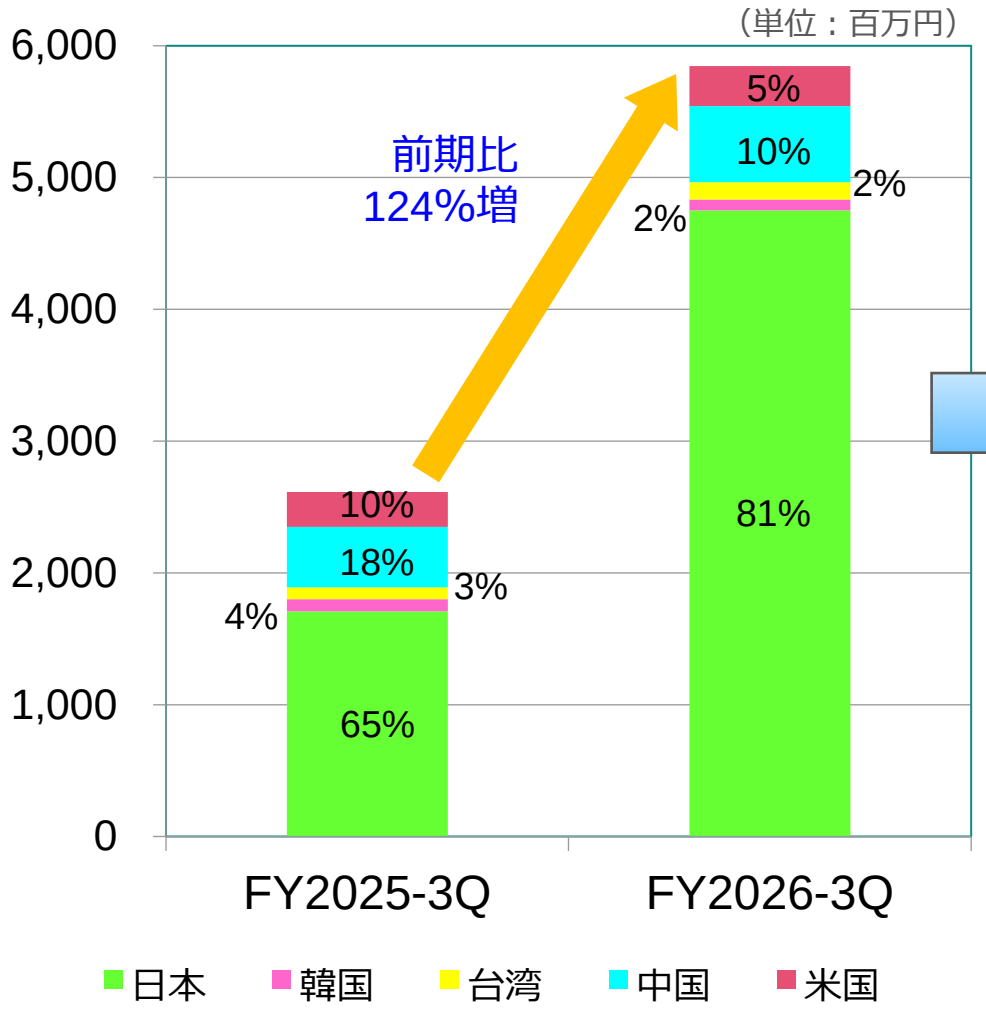
（百万円）

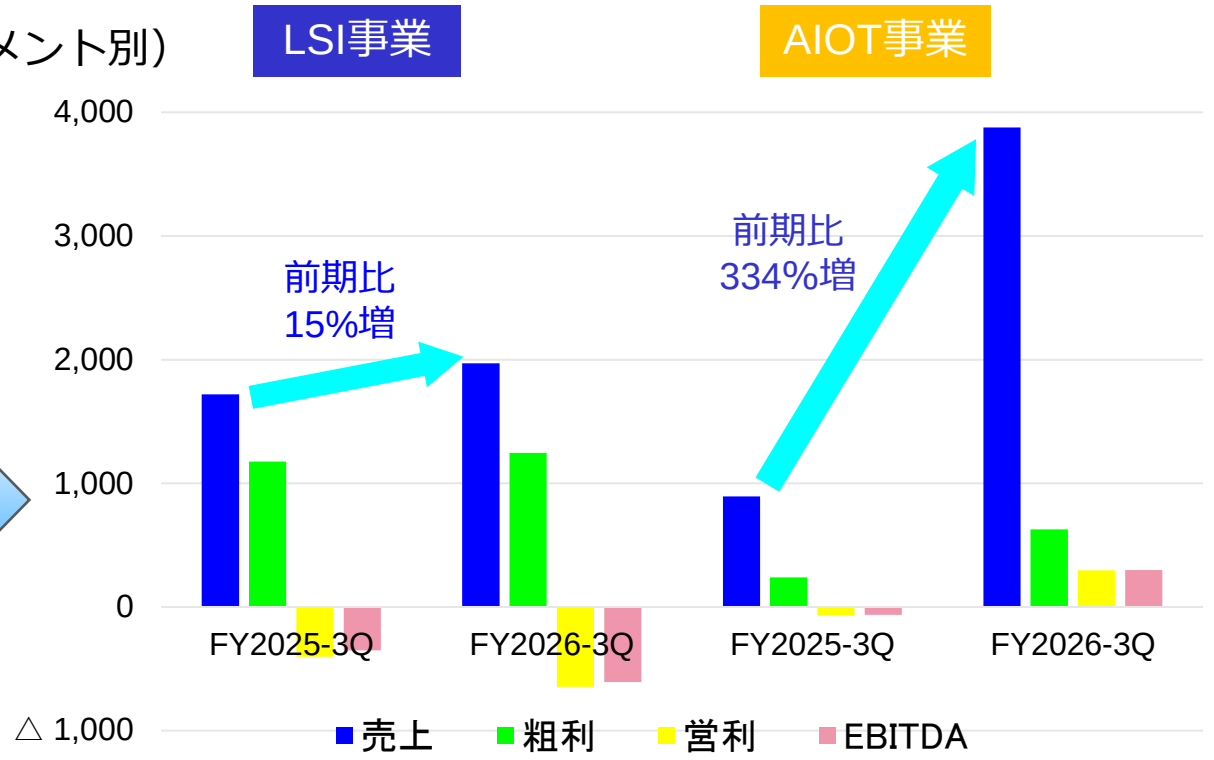
	2026年3QTR			2025年3QTR	
		構成比	前期比		構成比
売上高	5,845	100.0	223.7	2,613	100.0
売上総利益	1,872	32.0	132.5	1,414	54.1
販売管理費	2,224	38.0	118.0	1,884	72.1
（うち研究開発費）	1,229	21.0	132.0	932	35.7
営業利益	△351	△6.0	—	△470	△18.0
（EBITDA）	△306	△5.2	—	△415	△15.9
経常利益	△266	△4.6	—	△621	△23.8
参）経常利益（為替差損益を除く）	△262	△4.5	—	△466	△17.9
親会社株主に帰属する四半期純利益	△185	△3.2	—	△529	△20.3

Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

’26年12月期3QTR業績のポイント②

▶ 2026年12月期3QTR売上分析（地域別・セグメント別）



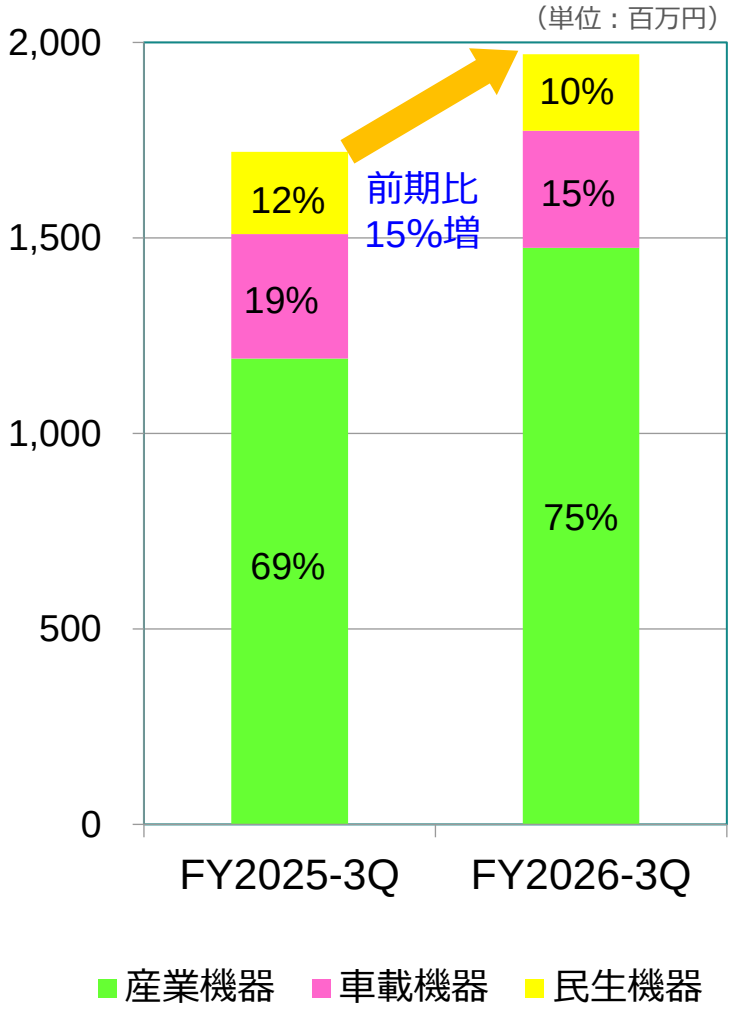


- LSIは国内市場はアミューズ向けの回復傾向もOA向け低調、海外市場は中国･米国向けが堅調、売上は前期比増加(+15%)。R&D費用は光半導体新製品等の開発を加速し積極投資（前期比＋32%）。
- AIOTは前期3Qより本格量産出荷を開始したスマートメーター向け製品の出荷が順調に増加、価格改定の影響もあり通信モジュール製品売上が大幅増加(+426%)。

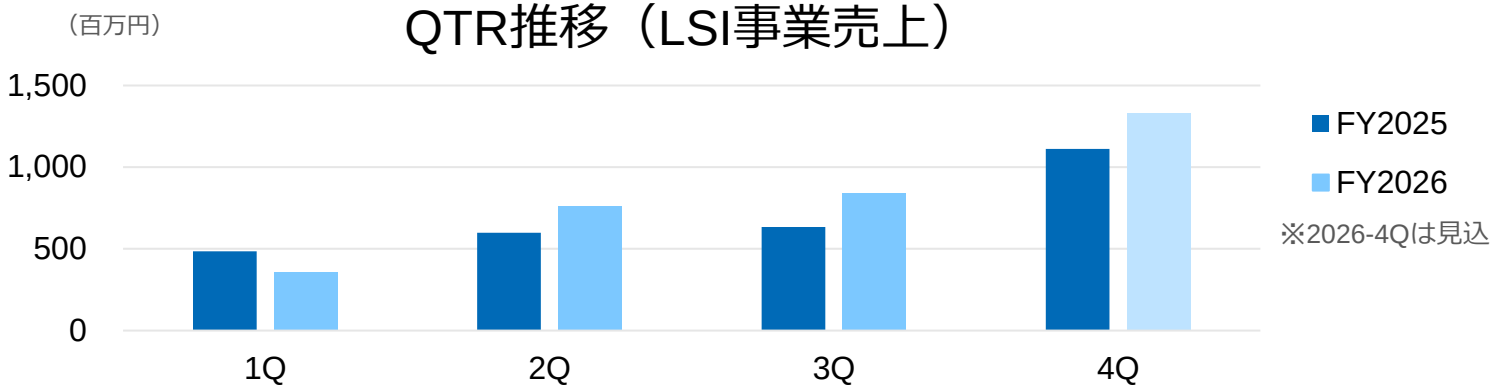
Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

’26年12月期3QTR業績のポイント③

▶LSI事業売上分析（アプリケーション・市場別）



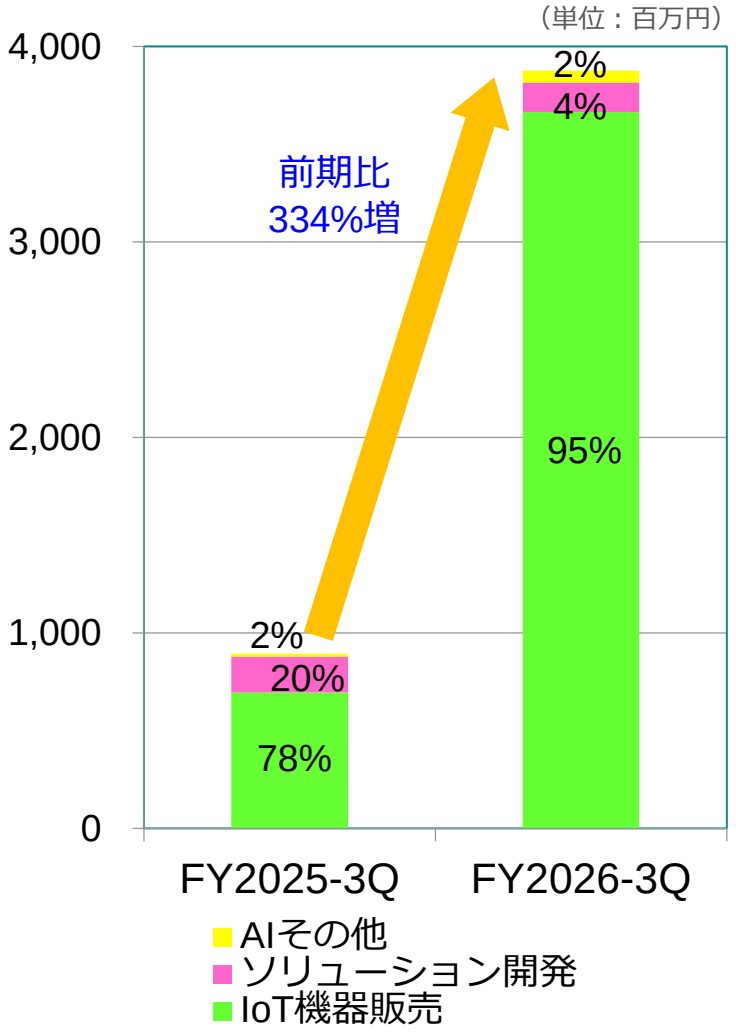
	要因分析
産機	売上全体の75%。前期需要回復したOA機器向けは概ね計画通りの進捗、、アミューズメント機器向けは在庫調整等の影響は回復傾向、産機全体では前期比増加(+24%)。OA機器向け(△14%)･アミューズメント機器向け(+159%)･その他産機向け(+41%)。
車載	売上全体の15%。前期比で減少(△6%)。米国市場向け(△11%)、中国市場向け(+2%)。EV向け新製品拡販を継続。
民生	売上全体の10%。前期比減(△7%)。4K/8Kテレビ等ディスプレイ向け情報伝送技術の当社新標準V-by-One®HS plusの提供は順調に進行。



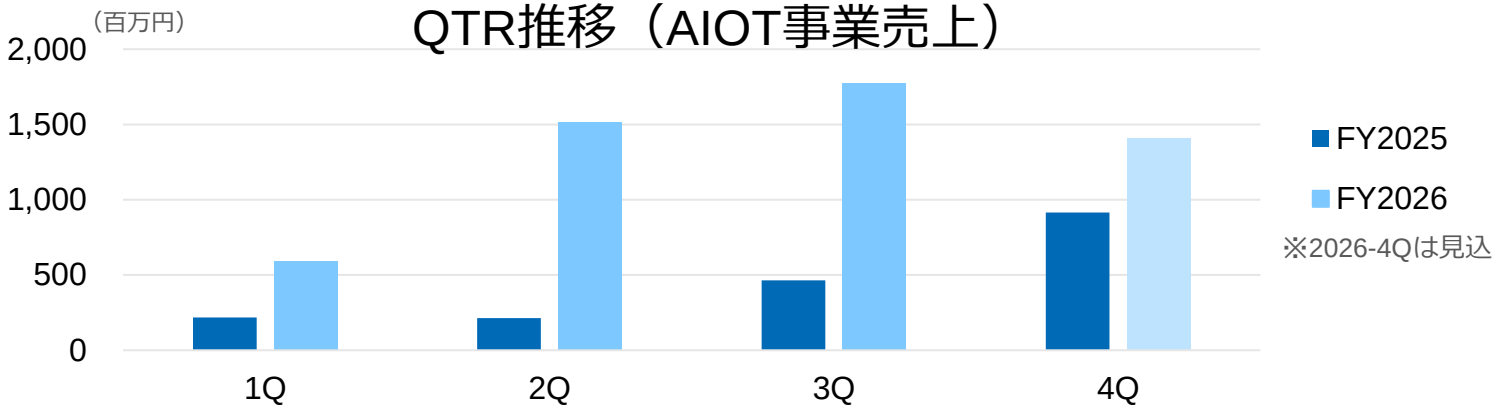
Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

’26年12月期3QTR業績のポイント④

▶AIOT事業売上分析（売上区分別）



要因分析	
IoT機器	売上全体の95%を占める。前期3QTRより本格量産出荷を開始したスマートメーター向け製品の出荷は順調増加。AED･エレベータ遠隔監視向け等の製品出荷も堅調で前期比大幅増加 (+426%)。
ソリューション開発	OEMルーター開発、監視カメラ組込用OEMルーター開発等のリピートオーダー等、前期比減少(△17%)。
その他	サーバー事業子会社については当社独資での事業展開に方針変更し拡販活動継続中。



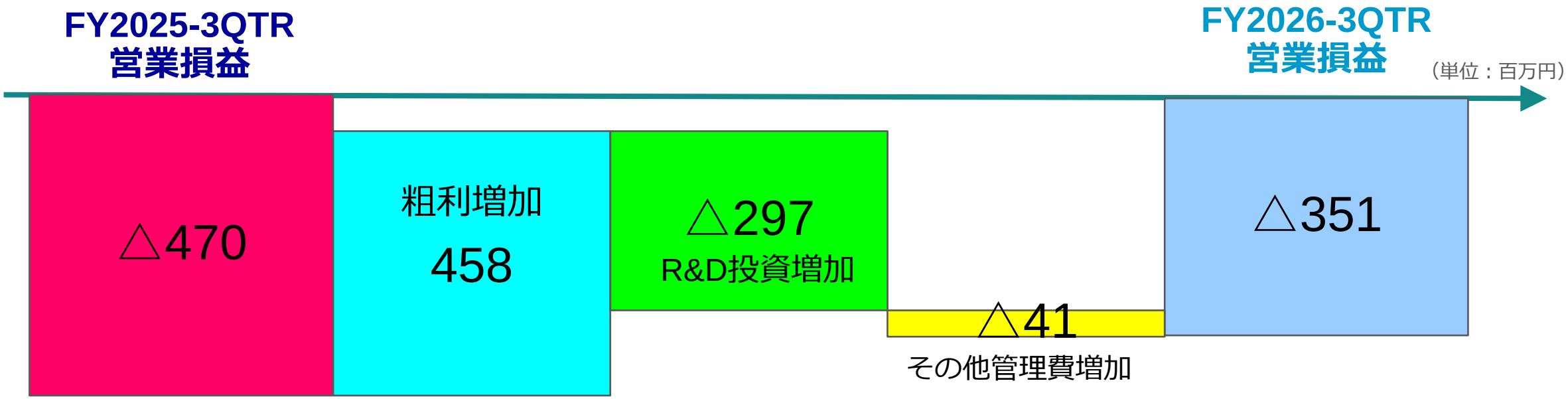
Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

’26年12月期3QTR業績のポイント⑤

▶ 営業損益変動内訳

- 前期比大幅増収(+124%)、増益(+33%)。事業ミックス割合の変化により粗利率は減少(54%→32%)。
- 新製品開発に向けたR&D積極投資を実施、前期比で大幅増加（同+32%）。
  AIデータセンター向け世界初DSPレス光半導体製品開発、EVパネルおよびカメラ向けV-by-One®HS
  新製品開発、新規電源製品開発、スマートIoTルーター開発、等にトータルで ¥1,229Mを効率的に投資。

※ 総務省より新たに採択されたBeyond5G無線通信用半導体技術開発を実施（費用は一部総務省負担）。
※ 光半導体開発はNICTの助成プログラムとして採択（3年間、令和7年度～8年度は6億22百万円の交付額）。

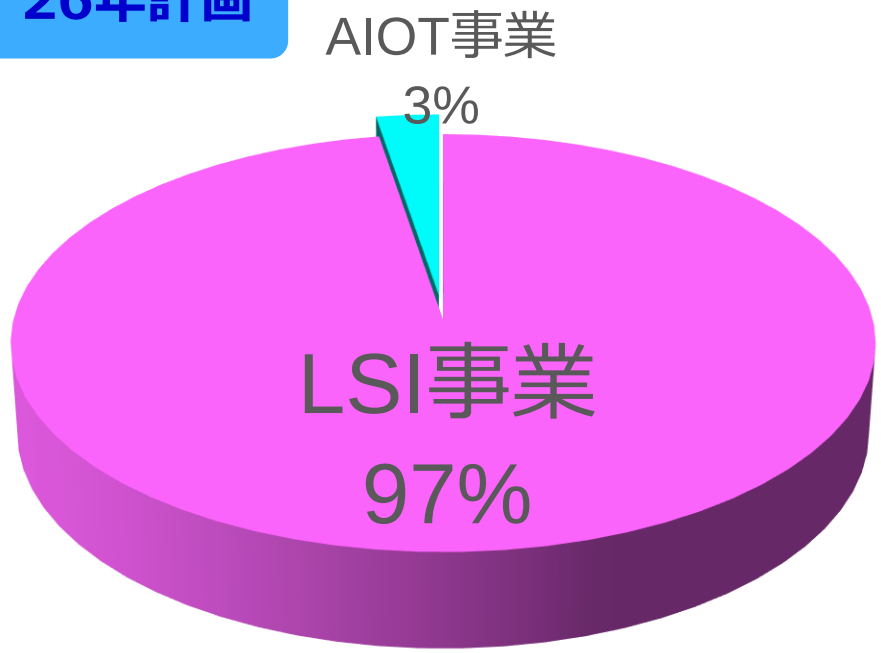


Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

’26年12月期3QTR業績のポイント⑥

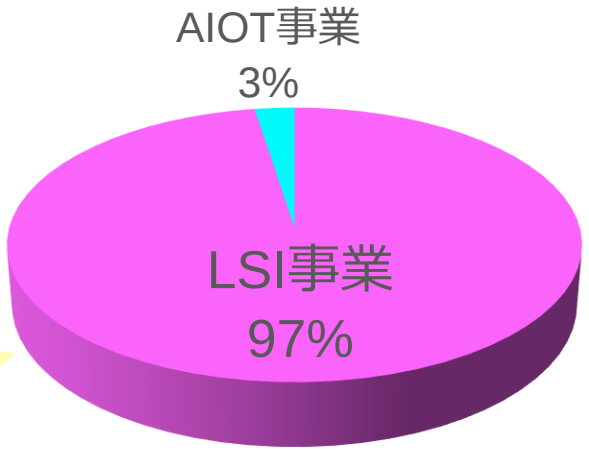
- 研究開発の状況
  - 中期経営戦略『Innovate100』の実現に向けて総額**16億65百万円**（前期比+26%）の投資を計画

’26年計画



FY2026-3Q実績

- **12億29百万円**の投資実施
  - 計画進捗率　74%
  - 前期比　132%



『Innovate100』重要技術開発

- AIデータセンター向け世界初DSPレス光半導体製品開発
- EVパネル･カメラ向け等V-by-One®HS製品
- 新規電源製品開発
- エッジAI処理用モジュール開発
- 音声通話機能付きゲートウェイ製品開発
- スマートIoTルーター開発
- スマートモジュール活用ソリューション開発
- スマート枕開発
- Beyond 5G無線通信用半導体技術開発、等

Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

’26年12月期3QTR業績のポイント⑦

▶ 資産･負債及び純資産の概要（2026年9月末日）

（百万円）

資　産			負債純資産		
	’26-3QTR末	’25末		’26-3QTR末	’25末
現預金	7,397	6,454	買掛金	1,268	302
売掛金	1,246	1,482	その他流動負債	446	301
棚卸資産	1,096	934	固定負債	184	143
その他流動資産	321	250	株主資本	8,411	8,682
有形固定資産	158	135	その他包括利益累計額	166	53
無形固定資産	45	50	新株予約権	103	87
投資その他	426	357	非支配株主持分	111	93
資産合計	10,691	9,665	負債純資産合計	10,691	9,665

➢ ’26年3Q末保有の米ドル建現預金残高： 約US$16M

Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

’26年12月期3QTR業績のポイント⑧

▶ キャッシュフローの概要（2026年3QTR）

（百万円）

	FY2026-3Q	FY2025-3Q
営業CF	887	△433
投資CF	174	201
財務CF	△112	△166
換算差額	△7	△116
期首残高	6,454	7,306
期末残高	7,397	6,791

- 税金等調整前純損失、売上債権減少、仕入債務増加、棚卸資産増加、等
- 投資有価証券売却、等
- 前期配当金支払い、等
- ¥156→¥157（2026-3Q末）

Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.



TODAY'S AGENDA

- 会社概要
- 2026年12月期3QTR業績概要
- **中期経営戦略「Innovate100」**

Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

中期経営戦略「Innovate100」（2025-2027）

▶ 企業価値の向上に向けて

◆ **中期経営戦略「Innovate100」を策定し、目標年度2027年12月期において連結売上高100億円超を目指します。**

5G&Beyond-NE
（2022－2024）

Innovate100
（2025－2027）

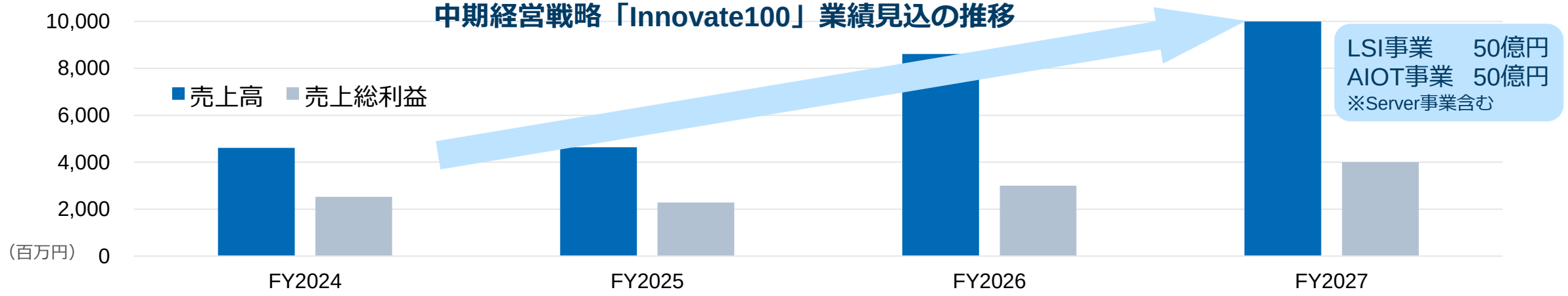
2027年12月期連結売上高 100億円以上

上記目標達成時

ROIC（投下資本利益率）10%以上達成見込

※ROIC＝（営業利益×(1-実効税率)）÷（株主資本＋有利子負債）

中期経営戦略「Innovate100」業績見込の推移



Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

中期経営戦略「Innovate100」（2025-2027）

▶ 中期経営戦略「Innovate100」の概要

◆ 基本戦略

THineグループ3事業（LSI/AIOT/Server）を通じてAI社会実装の加速と共に、光半導体等を通じてデーターセンター消費電力の拡大抑制に貢献していく方針です。
また、コラボレーションやアライアンスを一層重視し、M&Aやパートナー企業とのwin-win協業の機会をさらに強力に模索して参ります。

◆ 具体的な取り組み

- AIプロセッサー搭載ソリューション事業立上げ
- DX-IoT向け有線･無線ソリューションの適用拡大
- カスタム型LSI事業の顧客拡充
- AIデータセンター向け光半導体
- インフラ向けセンシング･ソリューション事業立上げ
- スマートメーターを起点とする社会インフラに向けた無線通信技術展開
- AIセンシング等によるスマートライフ関連事業展開
- AIサーバー等、サーバー事業の拡販加速



Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

中期経営戦略「Innovate100」（2025-2027）

▶ 2026年12月期通期業績見通し

中期経営戦略『Innovate100』進行中。目標年次（2027年度）において売上高100億超の実現を目指します。
2年目の2026年12月期は下記の業績見通しであります。
※ **2026年2月5日及び7月21日に開示した見通しについて売上高について見通しを修正しております**。

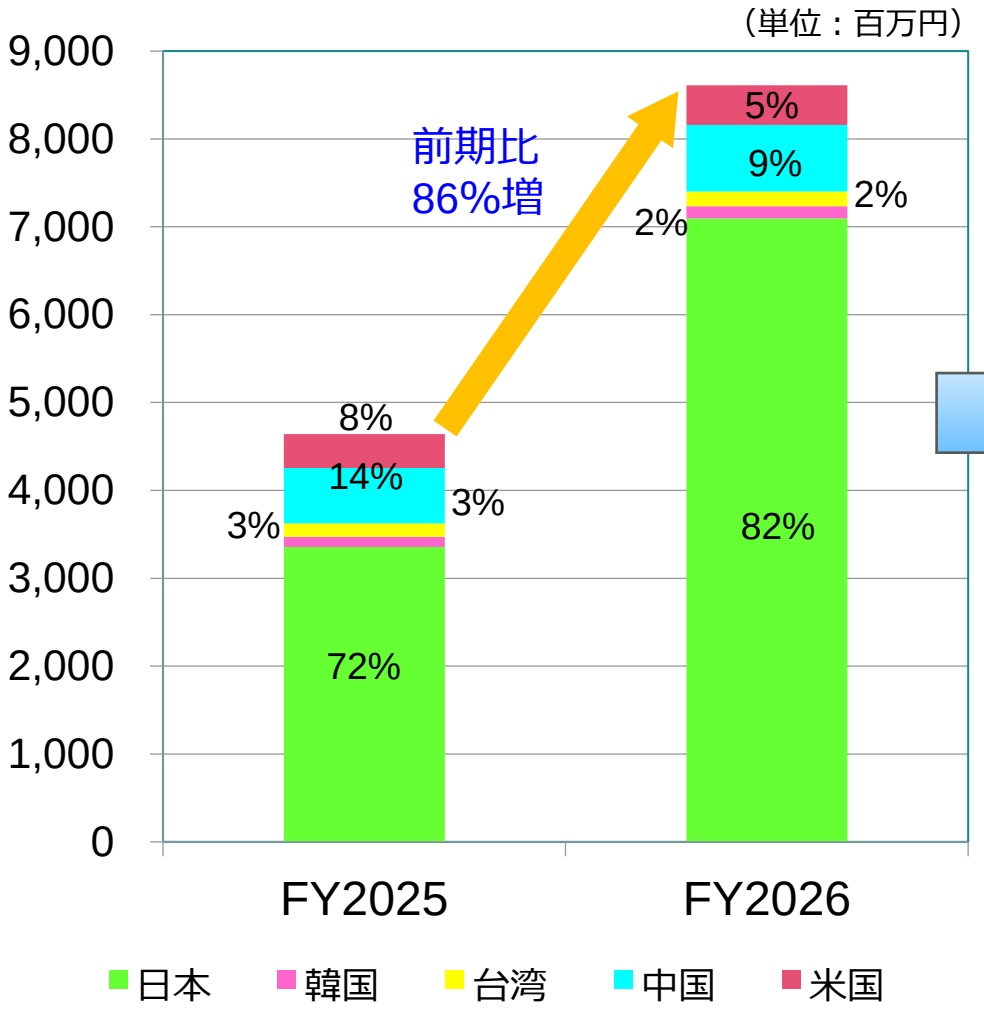
（百万円）

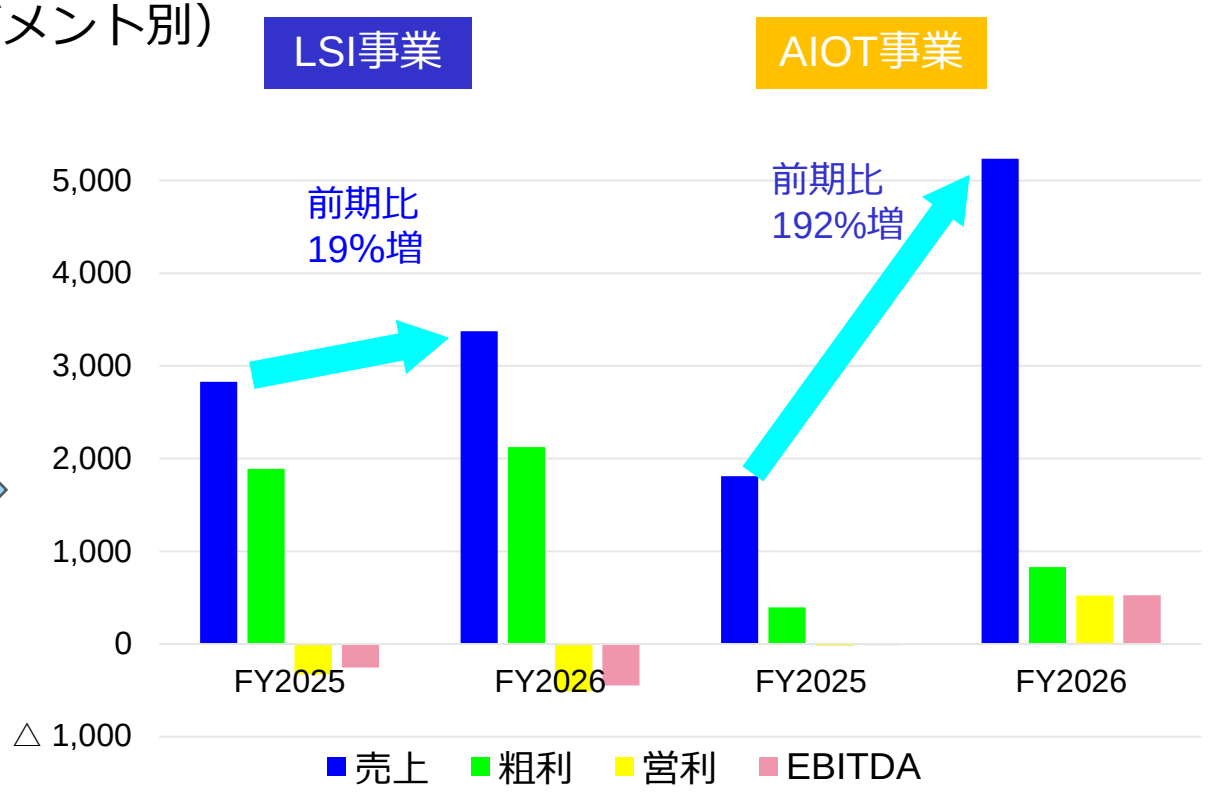
	2026年度通期見通し				2026年度計画		2025年度実績		2024年実績	
		構成比	増減率	前期比		構成比		構成比		構成比
売上高	**8,609**	**100.0**	**128.6**	**185.6**	**6,695**	**100.0**	**4,639**	**100.0**	**4,614**	**100.0**
売上総利益	**3,005**	**44.9**	**—**	**131.5**	**3,005**	**44.9**	**2,285**	**49.3**	**2,528**	**54.8**
販売管理費	2,992	44.7	—	113.8	2,992	44.7	2,628	56.7	2,500	54.2
（うち研究開発費）	1,665	24.9	—	126.0	1,665	24.9	1,321	28.5	1,154	25.0
営業利益	**13**	**0.2**	**—**	**—**	**13**	**0.2**	**△342**	**△7.4**	**28**	**0.6**
EBITDA	84	1.3	—	—	84	1.3	△268	△5.8	125	2.7
経常利益	**85**	**1.3**	—	—	**85**	1.3	△403	△8.7	264	5.7
親会社株主に帰属する当期純利益	**107**	**1.6**	**—**	**—**	**107**	1.6	△334	△7.2	339	7.4

Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

中期経営戦略「Innovate100」（2025-2027）

▶ 2026年12月期通期業績見通し（地域別・セグメント別）





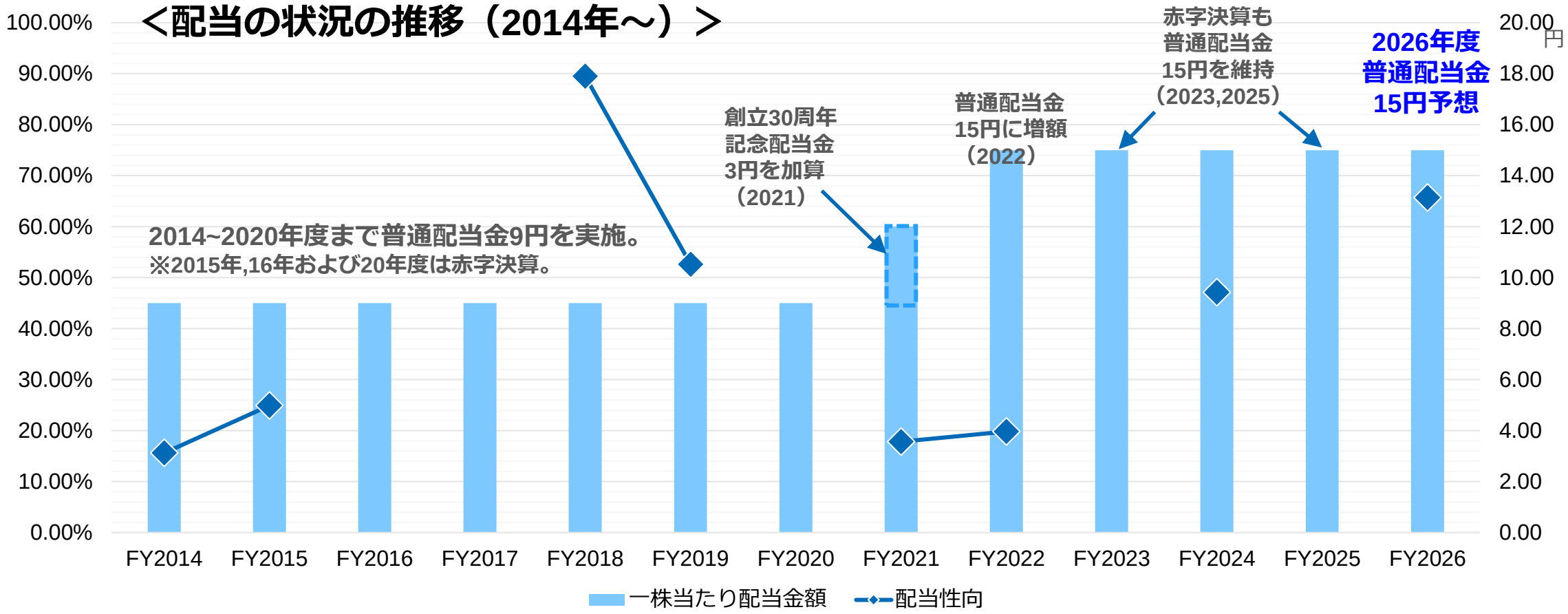
- LSI事業はOA機器市場向けはやや低調もアミューズメント市場向けが回復し前期比増加、海外市場向けも中国･米国市場向けを中心に車載･産機市場向け等で増加し前期比増収の見込み。
- AIOT事業は前期下半期より本格化したスマートメーター向け製品の量産出荷が順調に推移し、売上の大幅増加に貢献。

Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

中期経営戦略「Innovate100」（2025-2027）

▶ 株主の皆様への還元方針

中期経営戦略「Innovate100」の実現に向けて取り組み、今後の成長を踏まえて株主の皆様への還元を実施して参ります。**2026年12月期の期末配当については1株当たり15円を予定**しております。



Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.

Interface to the Future
- Solution by Smart Connectivity -

URL https://www.thine.co.jp/corporate/investors/
【お問合せ先】
〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町9-1
総務部IR担当 （TEL: 03-5217-6660）

本資料に記載されている見通しや業績予想などのうち、歴史的事実でないものは現在入手可能な情報から得た当社の経営陣の判断に基づき作成しております。実際の業績は、当社の事業領域を取り巻く国内および海外の経済・金融情勢等、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おきください。また、本資料に記載されている各企業名、製品名等は、それぞれの所有者の商標あるいは登録商標です。

Copyright © 2026 THine Electronics, Inc. All Rights Reserved.